

開催日時	令和5年11月29日（水） 20時00分～21時00分
開催場所	Web（Zoom）
出席者	桑山、水島、伊豆原、小野、宮地、相坂、宮崎、安岡、小寺、佐々木、 縄稚、山本、岡川、吉留
欠席者	藤原、橋本
記録者	伊豆原
議題1	今後の啓発部のあり方・方向性・新規事業
<p>【内容】</p> <p>理事からの連絡</p> <p>理事会の意見として、支部として、現在啓発活動がマストでなくなった分、啓発部の方向として、支部における啓発活動を主眼と置かならば、共に連携して、啓発部で企画などを行ってもらい、場所などの候補地や地域での連携などの部分で協力することはできるかと思う。という意見がありました。</p> <p>また、災害対策部との共有内容にも記載しましたが、啓発部の成り立ちとして、事業ありきでスタートしたところはある、理学療法という言葉自体の浸透は進んできている。</p> <p>その中で、今回のように、若年層などへの理学療法としての仕事の魅力であったり、地域活動における理学療法の活用であったりの部分を啓発するという目的や目標など、部内でいま一度、部のミッションを明確にして、新たな事業の組み直しを提案されました。いきなり、来年度から変えます。というのは難しいと思いますので、まずは、その議論をしつつ、事業項目や中身の検討をしていただきたいと思います。</p> <p>また、場合によっては、他の士会などの情報集めをしてもいいかもしれません。</p> <p>今度、近畿地区での会議が11月頭にありますので、社会局代表に確認してもらおうよう聞いておきます。</p>	

前回新規事業を検討した内容

- 1：会場や施設・ホールを借りてフィジカルチェックや体操教室、相談ブースなど。
- 2：中学生（神戸市・明石市）の授業に参加してPTの啓発活動。
⇒県士会としては中学校との繋がりが無い。まずは教育委員会に問い合わせる必要があるか。
- 3：啓発部員のつながりで加西市でイベント。
- 4：支部の事業をフォロー。啓発部でできることを発信する。
⇒他の部や支部で行っている活動を啓発部がサポート・引き継ぐ。現在、健康増進部が行っている「理学療法の日」のイベントを啓発部で引き継ぐ？
- 5：各地で行われているイベントへの参加。防災フェスタなど。

※その他の意見

- ・裾野を広げる意味でも以前より行っている1日体験は継続したほうがよいのでは。対面での開催を再開。広報の方法は検討要。
- ・ポスターの作成・掲示、新聞への掲載。SNSの活用など。
- ・県学会で若年者向けのイベントを行う。学校ごとにアプローチするより、県士会の活動と一緒に開催したほうが事業として継続しやすいのでは。

【決定事項】

次年度の事業として、
県学会で今年度行ったような、県学会の見学会を中高生を対象に開催。
ブースや場所など啓発部で使用できるスペースはあるか、また屋外で使用できるスペースはあるかなどの確認が必要。
⇒県学会運営委員や理事に問い合わせさせていただく。

次回の予定	日時：2024年2月14日（水）20時00分から
日時・場所	場所：WEB会議
今後の予定	12月 拡大理事会